

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2025年11月11日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 大阪市西区新町2丁目15番27号		氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） サンキン株式会社 代表取締役社長 玉置 克臣 06-6539-3200
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001	
適 用 範 囲	サンキン株式会社 福知山工場 長田野工場	
導 入 年 月 日	2002年 2月 11日	
認 証 番 号	CI/1072E	
基 本 方 針	省エネ、廃棄物の削減とリサイクル、有益な環境側面等に目的・目標を定め継続的に改善し環境にやさしいエコ製品の提供に努めます。環境法令等、遵守し環境保全活動、環境汚染の未然防止、環境負荷の低減に努めます。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	(省エネルギーCO2の削減) 2012年度比原単位1% (1.8kg/t) 削減 部門実績合計115t/年間削減 (廃棄物排出量の削減) 2011年度比原単位1% (0.14kg/t) ・生産性の向上 一人一分当たりの生産量1.55kg/分以上 ・歩留の向上 94%以上	
目標を達成するための取組の内容	(省エネルギー) ・コンプレッサーエアリークの撲滅・ポンプ類のインバーター化 ・機械の空運転の防止・天井灯の節電強化 (廃棄物排出量の削減) ・スクラップ発生の低減・分別化によるリサイクル・リユースの推進でゼロエミッションへの取組み (生産性・歩留の向上) ・各種改善事項の取組活動により生産性・歩留の向上	
目標を達成するための取組の進捗状況	(省エネルギー) ・コンプレッサーエアリークの撲滅モデルエリアを決め実施中・ポンプ類のインバーター化・機械の空運転の防止・天井灯の節電強化 (廃棄物排出量の削減) ・各種改善等によりスクラップ発生の低減・分別化によるリサイクル・リユースの推進でゼロエミッションへの取組み実施中 (生産性・歩留の向上) ・各種改善活動実施中	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画より若干達成できていない。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について随時確認を行っている。 下水道への廃水でZn（亜鉛）が基準値より若干高いことの指摘を受ける。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しについて1回/年実施し継続的な改善を実施している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。